

放課後等デイサービス オレンジスクール 支援プログラム

公表日 2025年3月31日

オレンジスクール 青葉台教室

法人（事業所）理念		将来の「自立」を見据えた支援		
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりが認められ、自信を持って自己表現が行える 職員、他児とのコミュニケーションを通して、社会性を学ぶ 将来を見据えて基礎学力の定着や、日常生活に必要な知識を身に付ける 		
事業所で実施している支援例				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 登下校時に手洗いうがいを行い、理由の説明と共に行動を習慣付けることで適切なタイミングで手指衛生を行えるようにする。 予定表でスケジュールの確認や取り組む学習の計画を立て、時計やタイマーを使用しながらメリハリを持って学習を進められるようにする。 自席での持ち物管理や、使用した物品を所定の場所に戻すなど身の回りの物の管理や整理整頓をできるようにする。 オレンジカード（目標カード）で頑張った結果を視覚化し、達成感を得られるようにする。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 体格や体幹、特性等に応じた座席の配慮や、踏み台を使用して高さを調整することで、姿勢を意識して学習に取り組めるようにする。 集団活動や創作活動の際には視覚や聴覚、触覚を活用して取り組める療育プログラムを提供する。 イヤーマフの活用や、面談室でのクールダウンなど児童の特性や状況に応じて環境を整える。 筆記用具やはさみなどの道具を適切な力加減や使い方を知り、安全に使用できるようにする。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 図示や具体物（お金の模型や立体図形）を使用して実際に目で見てイメージできるようにする。 療育活動や療育プリントを通して様々な場面を想定することで経験を積み、場面に応じた対応ができるようにする。 自分本位に物事を考えず、他者の意見を受け入れながら視野を広げていけるようにする。 様々な形状、ルール、遊び方のおもちゃを提供し、概念形成に働きかける。 個々の個性や感覚を大事にしつつ、集団の中で協調性を持った行動ができるようにする。 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 行動ではなく、言葉で相手に伝えることができるように場面に依りて代弁や助言を行う。 言葉での表現が難しい場合には、指差し、筆談、ボディランゲージも活用するなど提案し、意思表示を支援する。 他者とのコミュニケーションの際に言葉の橋渡し支援を行い、一方的な関わりではなく、会話のキャッチボールが行えるようにする。 読書、読書感想文に取り組み、物語を楽しみながら文法の学習や語彙の獲得ができるようにする。 		
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> 身近な頼れる大人として職員と信頼関係を築けるよう働きかけ、自分らしく過ごせる環境づくりを行う。 挨拶やありがとう、ごめんなさいを相手に伝えられるようにする。 療育場面でゲームのルール説明や司会進行役を担うことで、自信に繋がるようにする。 話し合いの場や、対戦、協力をする中で気持ちのコントロールの仕方を学べるようにする。 		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> サービス提供記録で活動内容や支援方法の共有。 ご家庭が抱える、児童に関する困りごとの相談支援を随時実施。 			
移行支援	必要に応じて本人の日常の様子や発達段階について確認し、支援の方向性の共有を図る			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域の公共機関に創作物の掲示依頼、地域にある施設を知る、ゴミ拾い、公園遊び、自分の住む地域を知る活動。 保育所や学校等の関係機関との情報連携や調整、支援方法や環境調整の相談援助。 			
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 社内研修を定期的に実施（虐待防止・身体拘束適正化研修、災害対策・業務継続計画研修、BCP（感染症）研修、意思決定支援・人権擁護研修、ハラスメント防止研修、個人情報保護研修、BCP（災害）研修など） 必要に応じて社外研修への参加を行っている。 			
主な行事等	集団活動（学校長期休校日、学休日に実施）、創作活動（毎月1回実施）、地域活動（毎年2回実施）、防災訓練（火災・地震、毎年2回実施）			
営業時間	平日	14時30分～18時30分	学校休業日	10時00分～16時00分
送迎	なし			

☆上記内容以外にも、お子さまの状況に合わせた支援プログラムを随時検討・実施しております